

AEDの使い方

厚生連ニュース
12月号



使い方をマスターしましょう！

AEDを使用するのは、緊急の事態に遭遇したときです。
突然でも適切な対応ができるように、日頃から応急手当を学び、身につけておきましょう。

AEDを用いた救命手順

① 意識の確認

肩のあたりを叩きながら呼びかける



② 助けを呼ぶ

大きな声で周囲に助けを呼ぶ



③ 呼吸の確認

胸とお腹の動きを見て普段通り動いているか確認する



④ 胸骨圧迫と人工呼吸

胸骨圧迫30回 + 人工呼吸2回

救急隊に引き継ぐまで繰り返す



⑤ AEDの使用

- 電源を入れ音声ガイドに従う
- 電極パッドを左胸上部と左胸下部に貼る



⑥ 電気ショックを実行

- 「ショックが必要です」の音声ガイダンスが流れたら傷病者から離れてショックを実行する



AEDは誰でも使用できる医療機器です。

機器の音声ガイドや電極パッドに書かれているイラストに従って使用してください。



JA熊本厚生連健康管理センター 施設所長 雄一郎

TEL 096 (328) 1256 FAX 096 (328) 1229